

個性を生かしつつ、あらゆる分野に参画できる社会をめざして

男女共同参画週間事業講演会を開催 「子どもに大切な自己肯定感を育てるには～今あなたがすべきこと」

講師 大日向雅美さん(恵泉女子大学大学院教授)

主催:男女共同週間事業実行委員会・習志野市男女共同参画センター

平成22年7月11日、消防本部講堂において男女共同参画週間事業講演会を開催しました。子育て世代を中心に200名近い参加者がありました。

大日向さんは、子どもの自己肯定感を育てるには、親自身が自分に肯定感を持っていることが大切であり、親が自身の人生を、そして子育てを楽しんでいるのが大事だとおっしゃっていました。また、子育ての最終目標は「自立」と「自律」であり、子どもは失敗しながら一步一步できるようになっていくので、子供の成長を急がずに、失敗を受け止めてほしいとのこと。大日向さんの心にしみるお話に、会場が笑いに包まれる場面や、来場者が思わず涙する場面がありました。



大日向雅美さん

参加者の声

- ・自分の子育てについての迷いが先生のお話で整理されました。ありがとうございました。(30代女性)
- ・子育て、教育が大切な基本だと改めて感じました。様々な社会問題を解決していくために、もっともっと人生の土台となる時期となる幼少期を大切にしていけるようになると良いと思いました。(40代女性)
- ・子どもをしっかり見つめ、子どもの力を信じ、失敗を認めさせてあせらず対処することの大切さを再確認した。孫の対応を更に高めていきたいと考える。(70代男性)

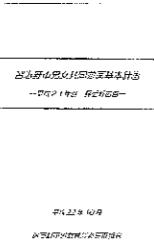
※ステップならしのお知らせ

「習志野市男女共同参画基本計画 平成21年度評価報告書」を公表しました

市長の附属機関である男女共同参画審議会(委員12名)より、習志野市の男女共同参画施策を評価した報告書が提出され、市はこれを公表しました。

この報告書は、男女共同参画基本計画(計画期間:平成20年度～26年度)で取り組むこととしている152の事業の内、平成21年度に実施した149事業を評価し、取りまとめたものです。

※報告書は、男女共同参画センター、情報公開コーナー、図書館、市ホームページでご覧いただけます。どうぞご覧ください。



みなさまのご意見・ご感想をお待ちしております。

習志野市男女共同参画センター

ステップならし

〒275-0016 習志野市津田沼5-12-12
サンロード津田沼 5階
電話:047(453)9307
FAX:047(453)9327

開館時間:平日 午前9時～午後9時・土曜 午前9時～午後5時

「きらきら」は習志野市のホームページでもご覧になることができます。 [トップページ](#) → [市政情報](#) → [男女共同参画](#) → [情報紙きらきら](#)

女性の生き方相談

一ひとりで悩んでいませんか

女性の専門相談員があなたと一緒に考えます

自分自身の生き方、職場の人間関係、男女のこと
夫婦のこと、家族のこと、DVのこと

無料

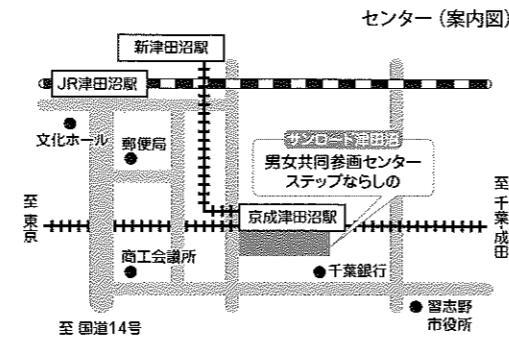
予約制
随時受付

秘密厳守

相談日:毎月第1・3金曜日/第2・4火曜日

11月	5日	9日	※12日	19日
12月	3日	14日	17日	28日
1月	7日	11日	21日	25日

相談時間 午前10時～正午・午後1時～4時
受付電話 047(453)9307(午前8時30分～午後5時)
※11/23は祝日のため11/12に変更しました



〈編集後記〉 「きらきら」は、公募による編集委員が企画、編集しています。

- 亭主の料理の取材時に皆さんが楽しそうにとってもいい顔をして参加されているのを見てうれしくなりました。(尾)
- 時代と共に、昔「私作る人、僕食べる人」。今「僕作る人、私食べる人」家庭は平和?お互いボケ防止かな。(佐)

次回発行は2011年2月の予定です

特集 でばんだよ!楽しく作る男の料理

家事の夫婦間での分担状況について、内閣府「ライフスタイル調査」(平成21年)によると、「妻が行う」「妻が中心となって行うが夫も手伝う」が約9割を占め、「半分ずつ分担して行っている」夫婦は約7%にとどまっています。

就業に関しては年々共働き型の世帯が増加しているものの、家事分担には、依然として妻に負担が偏っており、女性が仕事と家事・育児・介護との両立を継続していくことの難しさを感じさせる一因となっています。

家事は、男性であっても女性であっても毎日の生活に欠かせない仕事です。今回は積極的に料理を学んでいる男性の料理グループにお話を伺いました。



ハイ!出来上がり。満足な表情のみなさん。

第19号

2010.11

でばんだよ! 楽しく作る男の料理

「きらきら」インタビュー

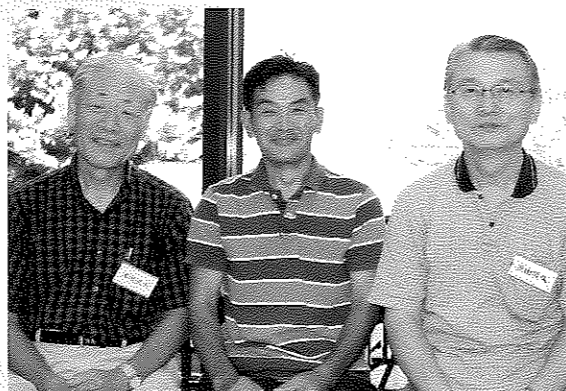
平成13年から菊田公民館で活動している男性の料理グループ「亭主の料理」の3人の方にお話を聞きました。

■ グループの設立について、参加したきっかけ

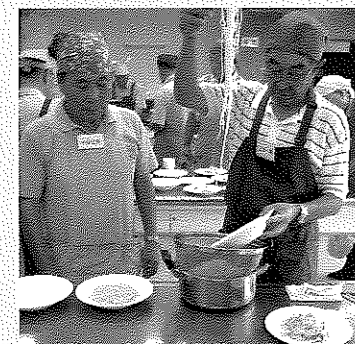
浅岡さん：はじめは菊田公民館の講座の「男の台所」という料理教室に、妻に勧められて参加しました。その講座を何回かやっている同じメンバーが集まるようになり、公民館の職員の後押しもあって有志10人で設立しました。

横島さん：当時市民カレッジ生で、授業の一環として公民館講座を選んだのがきっかけです。料理は山登りでは作っていましたが、家では全くやらず、妻より参加したらと勧められました。

奥山さん：もともと料理をすることが好きだったのと、ちょうど仕事を退職し、公民館講座や市民カレッジに積極的に参加したいと思っていたのがきっかけです。



浅岡さん、横島さん、奥山さん（左から）



盛り付けの様子

■ グループに参加して役に立っていますか

浅岡さん：はい、そうです。洗いものは得意で家でもよくやっています。料理はいつでも作ることができるという気持ちがあります。一品を時々作ることがあるのですが、妻に感激されます。

横島さん：買い物によく行くようになって、スーパーの食品が気になるようになりました。習った正月料理を作りました。

奥山さん：習った中で自分が好きなものをちょくちょく作ります。最近は妻と1週間交代で夕飯を作ることになっています。

■ 料理教室の様子や印象は

浅岡さん：興味深かったことは、調味料は麻婆豆腐の素や市販のマヨネーズを使わずに作ることで、外食とは違った味を楽しめます。

横島さん：ここに参加するまでは包丁を持たなかったのが、教室では苦労しました。今は山でも家でも役に立っています。楽しく続けられるのが一番いいです。

奥山さん：会の長続きのコツは、料理に対して興味があることや、何かの役に立てばという気持ちで取り組んでいるからです。チームワークも良く、皆が自主的に動いています。



「亭主の料理」の皆さんと講師の林先生

■ 男性が料理などの家事をすることについてどう思いますか

浅岡さん：料理は新しい発見が多いです。最初はレシピ通りでないと作れませんでした。妻には家にある材料で作るように言われましたが難しいです。家にある材料で作ったりレシピを工夫できる主婦を尊敬します。また、掃除やごみ出しはしています。

横島さん：以前、男は台所に入るものではないと思っていましたが、仕事を退職してから台所に立ち、気持ちが変わりました。ごみ出しもするようになりました。

奥山さん：料理は今までもやっていましたが、レパートリーは限られていました。最近では冷蔵庫を見て、ある材料からインターネットで検索するなどして作るようになりました。孫と一緒にデザートを作ることもあります。

もし一人になったとき、どうするかを考える必要があります。実際に作らなくてもここで習ったので、できる気持ちがあるだけでも大きいと思います。



本日のメニュー
ミートソーススパゲッティ、
わかめスープ、
わがめスープ、
コーヒーゼリー
(材料費約600円)



講師 林 典子先生

「献立は、季節感を取り入れて簡単にできる料理にしています。」

【インタビューを終えて】

お忙しい中ありがとうございました。会員の皆さんは、楽しそうに手慣れた様子で、協力して料理されていました。お料理も美味しそうに出来上がりました。

※亭主の料理グループ

平成13年設立、会員15人、月1回菊田公民館で活動。「亭主が厨房に入り、協力して料理作りを親しむことにより、生涯にわたる自立を図ると共に相互に豊かな人間関係を築き、親交を深める機会」を目的としています。現在15人の定員を満たしているため、新規募集はしていません。見学ご希望の方、キャンセル待ちを希望する方は、代表の小坂修さん047-473-1702まで。

※おすすめ図書

「プロ主夫 山田亮の手抜き家事のススメ」
山田 亮(監修)宝島社



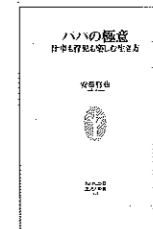
プロ主夫である著者がおそうじ編と洗濯編に分け、ほんのひと工夫で家事が楽に手抜きできる方法を教えてくれる。手抜き家事5つの極意はとて役立つヒントです。

「男の料理基本の『き』」
一個人編集部 KKベストセラーズ



人気料理研究家による料理の基礎、酒の肴を写真入りでわかりやすく紹介し、野菜の保存法や野菜の切り方のコツなど載せています。

「パパの極意—仕事も育児も楽しむ生き方」
安藤 哲也著 NHK出版



著者の子育ての体験をもとに「楽しみながら子育てをし、子どもと共にパパも成長していこう!いつも笑っているパパでいよう!」と世のパパたちに伝えています。父親の選んだ絵本も子どもとの楽しいコミュニケーションに大変役立つものだと説いています。

図書の貸し出しをしています

ステップならしの図書コーナーでは男女共同参画や市民活動に関する図書や資料を閲覧できます。図書の貸し出しは一人5冊、2週間までです。どうぞご利用ください。